

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 HIYOKO MUSIC荒井教室

公表日 2025年6月23日

利用児童数

10名

回収数6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5			1	毎回、何人の生徒が来て、何人の先生がいるのか分からない。	利用者様の利用定員に達している状態でも安心して過ごせる広さになっております。クールダウン用のスペース等が無いため、廊下や事務室を有効活用し、クールダウンを行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5			1	毎回、何人の生徒が来て、何人の先生がいるのか分からない。	配置基準を1～2人上回る職員数で支援を行っております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5			1		手洗い場に向かう廊下に段差がありますが、必要に応じて踏み台を使用し、段差が少なくなるようにしております。視覚情報がシンプルになるよう、張り紙などは必要最小限に抑えられています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	1		1	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。	お子様の特性に合わせて必要な支援グッズなどを用意しながら療育を行っており、今後もお子様の特性に合わせて柔軟に対応してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	1		1	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。 どのくらいで更新されますか？	日々の支援の中でのお子様の様子と、面談を通して保護者様のご意向を照らし合わせ、半年に1回以上の更新を行っています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	1		1	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。 どのくらいで更新されますか？	半年に1回以上計画の更新を行っております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					今後も職員間で定期的に情報交換を行い、計画に沿った支援を行ってまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6					1ヶ月ごとにプログラム内容を新しくし、お子様に楽しんでいただける環境を整えております。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2		1	3	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。 通っている保育園以外ないと思う。	今後、必要に応じて検討してまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	1				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	2				今後も皆様にご理解いただけるよう丁寧な説明を行ってまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	1	1	3	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。	保護者様からのご意向に合わせて取り組んでまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	6					日々の送迎において、お子様の様子などをお伝えしながら保護者様からの情報共有を行っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5			1	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。	基本的に児童発達支援計画の更新に合わせて面談を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	1	3	まだ入ったばかりなので具体的にわからない。	今後、必要に応じて検討してまいります。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	1				日々の送迎において、お子様の様子などをお伝えしながら情報伝達を行っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5			1		活動の様子等を毎月のお便りやブログを通して発信していきます。 自己評価結果はホームページ等を活用し発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					今後も個人情報の取扱いに十分に注意し、守秘義務を遵守していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			2	避難訓練をした話は聞いたことがない。	契約時の説明、各種マニュアルの掲示を通して保護者様への周知を行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			4	避難訓練をした話は聞いたことがない。	訓練実施後は訓練の様子をお便りやブログを通してお知らせいたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1		日々の職員での情報共有の際にその日予想される動きなどを共有し、安全確保の呼びかけを行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5		1		以前、事故の時、連絡なく遅くなり、ついたときに説明があった気がする。	保護者様が安心してご利用いただけるよう、当日中に必ずお伝えできるよう徹底してまいります。事故の際には、迅速に連絡を行ってまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6					今後もお子様安心して通えるよう支援、環境整備を行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6					今後もお子様楽しく通えるサービスを提供してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5	1			プログラムはとても良いと思うが、本人の特性とあっているのか考える時がある。	今後もお子様、保護者様ともにご満足いただけるよう支援を行ってまいります。